

西地区児童館放課後子ども教室だより

No. 1

令和8年8月1日

【合言葉 きまりを守り 元気にあいさつ】

◆令和8年度 新一年生を迎え4ヶ月が過ぎました

令和8年度は、4月～5月にかけて館庭の芝生化工を行いました。工事期間中は、館庭が使えず児童の皆さんにはご不便をおかけしました。

また、「放課後子ども教室」では今年度も引き続き子ども達の主体性を育むため、自分で考え自分で決める。学習時間を自分自身で決めて学習するように取り組んでいます。

◆遊びクラブを開催しました

【5月】

○5/20 1学年 講師：SC軽井沢クラブ 春日啓吾先生

14名の1年生が参加しました。

今回は足や体を動かす遊びを中心に行いました。体育館の端から端までいろいろな走り方をして準備運動を行いました。その後はコーチを待に見立て、子ども達は忍者になりきってその後を静かについていく遊びを行いました。しかしどうしても笑ったりふざけたりしてしまうので、春日先生に「くせものっ！」と気づかれ、楽しそうに追いかけていました。次に行ったのはマーカーコーンを使った早取り勝負です。ペアを組んで行いました。春日先生が「頭」「おなか」など体の部位を指示して、その通りに手をあてていき「マーカー！」と言った時だけ相手よりも素早くマーカーコーンを取る遊びです。相手との勝負をととても楽しんでいました。最後に行ったのは、ビブスをズボンの後ろに挟んで取り合うしっぽ取りゲームです。二つのチームに分かれて行いました。足の速さを生かして集める子や、逃げ役が近くを通った時に横から素早く取る子など、様々な戦術が見られました。



へとへとになって動けなくなる子がいるほど楽しく遊べたようです。

【7月】

○7/8 1学年 講師：SC軽井沢クラブ 小林訓起先生・田口裕輔先生

2回目の「遊びクラブ」を実施し、14名の子ども達が参加しました。

初めに準備体操、次に小林先生と足ジャンケンをしました。

前回も行ったしっぽ取りゲームでは、体育館の中を追いかけてたり逃げたりしてのびのびと走り回っていました。

次に十数個のマーカーコーンを子ども達が倒し、それを先生が立てる遊びをしました。子ども達は倒すのが大得意。片付けも上手に出来ました。

次は、二人組になってサッカーボールをパスし合いました。受け取る時は「手！足！頭！ひざ！お腹！お尻！」と声を掛け合って、全身を使ってボールを受け取っていました。2チームに分かれ一列に並んだ子ども達の両足の間に先生が



ボールを転がす遊びでは、一直線にボールが転がったり、途中で足に当たったり・・・。

最後に全員散らばり、先生がボールを転がし足に当たらないように逃げる遊びを行いました。「あっ！なんだあれ？」と先生が指さすと子ども達はそちらに気をとられ、その隙にボールが転がってきて「キャー」と慌てて逃げていました。うまくボールを避ける子には、「うまい！上手！」と声をかけてもらいとても楽しそうでした。ボールを2個に増やし一層盛り上がっていました。

◆体験教室を開催しました

【5月】

○プラバン作り 5/13（1～3年生）講師：西地区児童館厚生員

60名の子ども達が参加しました。

半透明のプラバンを使い、色鉛筆とクーピーで描きたい絵を考えて描いていました。「描く絵考えてきた！」、「プラバン早くやりたくて、待っていた！」と楽しみにしていたようです。終わった後は「めっちゃかわいく塗れた！」「描くところが楽しかった」と嬉しそうに話していました。

○体育塾 5/27（4～6年生）講師：SC軽井沢クラブ 小林訓起先生

サッカー教室を実施し、8名の子ども達が参加しました。

初めにリフティングとドリブルの練習を行い、ボールコントロールの基礎を確認しました。その後、二人一組でシュート練習に取り組みました。

続いて、小林先生がディフェンス役となり、子ども達がディフェンスをかわしてシュートを決める練習を行いました。相手の動きを見ながら突破を試みるなど、積極的にチャレンジする姿が見られました。最後は、2チームに分かれて試合形式のゲームを行いました。当日に活動に興味を持ち、直前に参加してくれた児童もいました。試合では、ボールを懸命に追いかけて競い合う場面や仲間と協力しながらプレーする様子が見られ子ども達は楽しみながらプレーしていました。



【6月】

○体育塾 6/3（4～6年生）講師：SC軽井沢クラブ 真山嘉昭先生

バスケット教室を実施し、8名の子ども達が参加しました。

はじめにパス練習を行いました。両手パスからワンハンドパスへと発展し、子ども達は方向をコントロールすることに苦戦ながらも、一生懸命取り組んでいました。

続いてドリブル練習を行い、その後ドリブルからのシュート練習に挑戦しました。真山先生から三種類のシュート方法を教わり、子ども達は繰り返し練習しながら技術の習得に励んでいました。

最後は真山先生がレフリーとなり、4対4の試合形式で練習を行いました。「楽しむこと」と「ケガをしないこと」を意識しながら、仲間と協力してプレーしていました。

また、休憩時間には真山先生から、バスケットボールで大切なこととして、「①見る姿勢（ビジョン）」「②（ポジション）」「③声を出す（コミュニケーション）」の3つについて



話があり、子ども達は真剣に耳を傾けていました。

練習後には、「たくさん汗をかいたけど楽しかった」「もっと上手になりたい」と言った声も聞かれ、充実した時間を過ごすことが出来ました。

○絵本作家アットトさんの「ぬりえバックワークショップ」
6/10日（2～3年生） 講師：福田敏生先生・福田明子先生
33名の子ども達が参加しました。

講師の福田先生は、たくさんの絵本を描いていらっしゃる先生です。当日、先生方が下絵を描いてくださった布袋に子ども達が「布描きクレヨン」で色ぬりを行い絵の回りに好きな絵も描いてオリジナルの布袋を完成させました。出来上がった布袋を見て、子ども達は「ママにプレゼントする」「クレヨンが使いやすかった」と楽しそうでした。最後にみんなで講師の福田先生にお礼を言って終了しました。



◎保護者の皆様へのお願い（夏休み中の児童館利用について）

お子様の体調がすぐれない場合は、無理せず自宅で静養させてください。朝食はしっかりと、昼食を持参させてください。

館内では厚生員の指示に従い、他の児童と仲良く過ごそうご家庭での声掛けにご協力をお願いいたします。

熱中症対策として、児童館に来館する際は水筒及び帽子並びにハンカチやタオルを必ず持参し、帽子がないと外遊びができませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。